

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業、 <input checked="" type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	産地化・ブランド化育成事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市	農水商工部水産課	市丸 俊一	0956-25-9642
事業期間	開始年	平成24年4月1日 (4年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成27年4月1日 (完了日)平成28年3月31日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	なし			
	(委託内容) なし			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	各生産者及び販売業者		付加価値向上による販売単価の上昇、所得向上	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	現在、佐世保市が「させぼ戦略産品」と位置付け、産地と一体となってPRを実施している水産物は、「九十九島かき」、「九十九島いりこ」があるが、これらに続く、水産物の産品が出現していない。 そのため、今後新たなるブランド品をつくるため、「九十九島とらふぐ」、「九十九島いわがき」、「西海・瀬付きあじ」「針尾赤マテ貝」について「産地化・ブランド化事業計画」を認定し、この4品目でブランド化を進めていくことになっている。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	現在、佐世保市が「させぼ戦略産品」と位置付け、産地と一体となってPRを実施している水産物は、「九十九島かき」、「九十九島いりこ」があるが、これらに続く、水産物の産品が出現しておらず、今後新たなるブランド品をつくるため。			
	(経緯・現状)			
	「九十九島とらふぐ」、「九十九島いわがき」、「西海・瀬付きあじ」「針尾赤マテ貝」について「産地化・ブランド化事業計画」を認定し、この4品目でブランド化を進めている。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		15,729,040	8,228,493	3,278,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金	4,922,000	2,997,000					
	地方債							
	その他	6,009,040	1,944,493					
	市町振興共同事業助成金	1,000,000	1,000,000	1,000,000				
	一般財源	3,798,000	2,287,000	2,278,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	ブランド化4産品年間販売額	前年度を上回る販売額を目標として設定	千円	目標	43,700	66,500	113,700
					実績	50,056	85,283	113,700
				目標達成率(%)		115	128	100
	②	ブランド化4産品年間イベント開催数	毎月1回試食会等のイベント開催	回	目標	12	12	12
					実績	15	14	13
				目標達成率(%)		125	117	108

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需(+) 私益(-) 選択(-) 公益(+)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響	
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(影響内容、程度等) 水産物の価格下落が止まらず、漁業者の廃業が増加し、地域経済へ深刻な影響が出る。 また水産都市としての長崎県及び佐世保市のイメージがなくなり観光客等も減少する。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		各産品とも取り組みの成果により認知度が上がり、目標値を上回った。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
実施予定 期 日		イベント回数の増加やSNSツールを利用したPR等 積極的なマスコミへの記事投げ込み		
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		イベントやPR手法については一部を広告代理店等へ委託することで効率よいPRが行われると思うが、それには費用対効果を検証する必要がある。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		現状よりも受益者負担を増加してしまうと事業自体を行えない事業者がでてしまい、事業が遂行できない。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
実施予定時期			平成26年度から		
実施予定時期					
具体的内容	PRイベントの回数等を増やし、認知度のさらなる向上をはかる。				